

第3回 一宮町中央公民館建設検討委員会 次第

日時：令和6年9月25日（水）

10時00分～

場所：一宮町保健センター3階会議室

1. 開 会

2. 議長あいさつ

3. 報告事項

(1) 第2回一宮町中央公民館建設検討委員会議事録について

(2) 住民ニーズ調査結果について（中間報告）

4. 議事

(1) 一宮町中央公民館の整備に関する検討について

① 基本的な考え方について

5. その他

・その他

・第4回一宮町中央公民館建設検討委員会の開催日について

10月23日（水）10時～

一宮町保健センター3階会議室

以上

第3回 一宮町中央公民館建設検討委員会 席次表 (一宮町保健センター3階 会議室 10時00分～)

○ 一宮町町議会 副議長
委員長 小関 義明

議長席

○ 一宮町子ども会育成会
会長
村山 裕紀

○ 一宮町町議会
総務経済常任委員長
川城 茂樹

○ 一宮町女性会
会長
長島 豊美

○ 一宮町町議会
厚生文教常任委員長
藤井 幸恵

○ 一宮町社会福祉協議会
会長
吉野 繁徳

○ 教育委員会
教育長職務代理者
小高 隆

○ 一宮町ボランティア連絡協議会
会長
柳澤 伸子

○ 教育委員会
教育委員
立花 亜由美

○ 公募委員
福邊 克吉

○ 一宮町文化協会
会長
渡邊 恵之助

○ 公募委員
中村 雅紀

○ 一宮町立小中学校校長会
会長
岡田 一人

○ 公募委員
川田 しのぶ

○ 一宮町PTA連絡協議会
会長
鶴沢 清永

○ 公募委員
鈴木 祐子

○ 一宮町区長会
会長
藤井 敦

出入口

事務局

事務局

傍聴席 (5席)



傍聴席 (5席)



会 議 録

件 名： 第2回一宮町中央公民館建設検討委員会
年 月 日： 令和6年8月28日（水） 14:00～16:10
場 所： 一宮町保健センター 会議室
出席委員： 小関義明委員・川城茂樹委員・藤井幸恵委員・小高 隆委員・立花亜由美委員
大場謙次郎委員・渡邊恵之助委員・岡田一人委員 藤井 敦委員・村山裕紀委員
長島豊美委員・齋藤繁美委員・吉野繁徳委員・福邊克吉委員・中村雅紀委員
・鈴木祐子委員
欠席委員： 鵜沢清永委員・川田しのぶ委員
事務局： 教育課 渡邊課長・山口副主幹・宇野主査・中村主査補・田中
関係課職員： 総務課 高田課長・企画広報課 渡邊課長

1 開会

2 委員長挨拶 小関委員長

3 報告事項

(1) 一宮町中央公民館建設検討委員会における傍聴要領について

前回会議にて傍聴人の可否について、可として承認されたため、検討委員会の傍聴要領について説明した。

(2) 第1回一宮町中央公民館建設検討委員会議事録について

検討委員会議の議事録を事務局が読み上げ。

3 議事

(1) 意見交換会

1人約5分を目安に、各委員より意見を述べていただきました。

(川城茂樹委員)

公民館は学びの拠点であり、学び以外の利用目的ができない等の縛りがある。これからの町づくりとして、新しく公民館を造るには、学びプラス活動の拠点にしていかなければならないと思う。

公民館（学びの拠点）であるから、事務局が教育課になっているが、本来ならば役場の企画課が音頭をとっていくのが良い。

公民館という位置づけだと補助金（建設費用）はないようですので、公民館以外での補助金についても模索してもらいたい。

給食センターや学校の修繕が遅れていくのは、子ども達にとって死活問題。

まずは公民館の耐震工事で、建物の対応年数を10～15年延ばし、その間に補助事業を探しながら、皆さんと協議して50年先を見据えた新たな施設を作るべき。

(藤井幸恵委員)

図書館、児童館、資料館など、町民の皆様からの要望が多く、既存の公民館の用途にこだわる必要はないのではないか。

教育課が事務を主導しているが、町の重大課題であるため、防災であれば総務課、児童館であれば子育て支援課など、施設機能に応じ各課をまたいで進めていくことにより、補助金を得ることもできるのではないか。

検討委員会の開催回数が少なく、納得のいく議論が出来ないと推測される。

町民の皆様の要望を可能な限り盛り込むため、各課をまたいで広く議論してほしい。公民館ではなく複合的な施設の整備を目指すとなれば、事業スケジュールも変わると思うので、必要な手続きなどを教えてほしい。

(小高 隆委員)

建設するには財源が必要。学校などの教育施設であれば補助金があるが、文化施設には補助金がほとんどない。

防災施設であれば補助金はあるが、これで建てると教育委員会の文化施設ではなく、町の防災施設となる。

公民館という目的で建てるのが良いのか、十分に検討してほしい。

要望や意見がたくさんあっても、財源がなければ建設はできない。

(立花 亜由美委員)

生徒の保護者の立場で教育委員に入らせていただいています。

公民館も大切ですが、学校の雨漏りや、給食センターなど、現在の子どもたちに、今すぐ必要な財源もある。

どこに限られた財源を割り当てていくのか、全体を見て、皆さんの意見をまとめて考えていけたら良いと思います。

(大場謙次郎委員)

公民館だけを先にやるのが決まっていて、公民館ありきで検討委員会が始まっている。まず先に、何の工事を（公民館、学校、給食センターなど）やっていくのかの議論から始めるべき。

公民館を、新築にするかリフォームするかの議論があるが、これには賛否両論があって結論が出ないと思う。教育委員会が事務局になっているのがおかしく、公共の建物については財政や企画の担当課が行うべき。

(渡邊恵之助委員)

文化協会会長として発言させていただく。

文化協会の会員が一番、公民館を使用していると思います。

今の公民館の使い勝手については、特に問題はありませんが、できるならば郷土資料室を追加してほしい。また、お年寄りに使いやすいトイレにしてほしい。エレベーターを付けてほしい。靴を履き替えるのは年配の方には大変なので、靴（下足）のまま中に入れる方がよい。

(岡田一人委員)

小中学校長3校を代表して検討委員に参加していますので、子ども達や保護者の方がどのような利用ができるのかについて話をさせていただく。

まずは町民が広く活用できる施設が良いと思う。

公民館がどのような目的の施設か、大人は想像できると思うが、子どもたちにはよくわからないと思う。施設の目的をがっちりと型にはめて、使い道が限られるようにはしないほうが良い。

子どもたちが見たり、発表などに参加できる場。読書などの閲覧ができる場所。話しをしたり交流できる憩いの場。小学生でも利用しやすい場であってほしい。飲食のスペースもあってほしい。

都会には、小さな子供と保護者が遊べる屋内スペースや、遅い時間でも利用できる施設があるが、都会でない地域には、このような施設がない。

公民館の名称も、親しみやすいよう、公募など、小さな子供の意見や保護者の意見も取り入れて進めてほしい。

(藤井 敦委員)

財政の問題や、仕切り直しの発言もありましたが、公民館整備は2017年の議会から議論されており、新築にしてもリフォームにしても、ようやく公民館をやろうとなってきており、検討委員会も進めてきたので、ここで公民館の議論を先送りしたら本末転倒になってしまうと思う。

検討委員会で話し合い、どのように進めていくのか先送りであっても財源や期限を決めて3年や4年後に建設をしましょうということになれば実りのあるものになると思う。

長柄町公民館(新)と一宮町公民館(現況)の平面図を比較すると、建物の形が違い一宮町の公民館は玄関などに無駄なスペースが多く、リフォームしても無理があると思う。構造的にリフォームは無理があり、財源が無駄になると思う。

長柄公民館(新)の財源は町一般財源55%、国45%なので、やり方次第だと思っている。

※別添、配布資料を参照

(村山裕紀委員)

子ども会、現役の保護者として発言させていただきます。

公民館という定義や名称については、今後何を作るか計画が決まり次第適切な名称を付ける方向で良いと思います。

一宮町には児童館が無く、子どもたちが自由に出入りできる施設がない。

保健センター・保育園・こども園はあるが、小学生から高校生の居場所として活動できる場が無いので、そのような場所があれば良い。

おしゃべりが出来る場所を、皆が求めている、予定がなくても集まれる場所であってほしい。

ハード(建設工事)だけでなく、ソフトの部分。誰がこの建物を活用していくのか。公民館スタッフは指定管理(民間)なのか、または、町職員を育てていくのか、ハードの面だけでなく、ソフト面も検討していく必要がある。

建物は上手くいけば補助金で初期コストを下げられるが、その後のランニングコストもかかる。稼ぐ公共施設(テナントを入れたり、イベントでの収入など)としてランニングコストを軽減しながら新しい公共施設が活用されていくと良いなと思う。

※別添、配布資料を参照

(長島豊美委員)

財源がないとの事ですが、一宮町のふるさと納税は、海が近いのに海産物などの食べ物がほとんどない。

長生村や勝浦市は、ふるさと納税で立派な施設を建設している。

一宮町も、もっと、ふるさと納税で稼いで、財源にしたら良いのではないか。

町の基金などについても事情を説明し、寄付をお願いする働きも良いのではないか。

女性会としては図書館の要望が一番多くありました。図書館を作るとそれだけで終わってしまうので、大きな部屋を3つ作り、部屋の壁を全て本棚や展示ができるようにしたり、部屋を多目的に使えるようにできたら有効だと思う。

(齋藤繁美委員)

つくも会の代表として、町内の14の老人クラブよりアンケートを取りましたので、そちらを参照ください。

※別添、配布資料を参照

立地や使いやすさ、予約の取りやすさに対する満足度は高い。

トイレの様式化、階段の傾斜がきつい、スリッパへの履き替えが不便。

バリアフリーに対する不満が多かった。

避難所機能を求める声や、図書室の充実を求める声が多く寄せられた。(抜粋)

(吉野繁徳委員)

社会福祉協議会としては、つくも会やボランティア連絡協議会の皆さんと一緒に検討委員会のなかで意見を出していきます。

また、上総一ノ宮駅東口にある3,000㎡の町の土地の活用、民間企業との連携を検討してみてもどうか。

(柳澤伸子委員)

配食ボランティアで公民館の調理室を使用しています。

おひとり暮らしや老夫婦の方が増えています。

手作りのお弁当を直接お届けして、その時に安否確認もしています。

ふれあい昼食会など、お年寄りを車で送迎して、たまには皆さんで食事やお話することも良いと思い、行っています。

100人分の調理をする時がある。大きな鍋やボウルがあれば災害時にも利用できる。調理室を残してもらいたいというのが、配食のボランティアの皆さんの意見です。

(福邊克吉委員)

将来の子どもたちのための学校施設や給食室など、先延ばしできない事もある。町にお金があれば建物は確実に建てられない。

今の公民館の耐震に問題があるというが、現に使用されていて町の職員も仕事をしている。本当に危険ならば立入禁止にすべきだが、一般の人も来て利用している状況。そうであれば、どうしても先延ばしに出来ない工事を優先すべきで、公民館は現状維持で良いと思う。

防災面では避難所に何を求めるか。

自身の命を守る分なら雑魚寝でも、オニギリ1個でも食いつないでいける。

能登とは状況が違い、ここ(一宮町)は1日我慢すれば自衛隊が来る。

館山、木更津、習志野に陸海空の自衛隊が全部ある。

快適な避難所をどこまで求めるのか。

公民館のなかに、子どもたちの憩いの場が必要との意見があるが、学校の校庭を閉鎖しておいて、公民館に子供たちの憩いの場が必要というのは、おかしい話。学童室も小学校を利用している。図書館も学校を利用できないか。

今、一番必要な施設は何かを優先して、公民館のなかで、代替えできる施設をひとつつつ探していくのが良いのではないか。

(中村雅紀委員)

長生郡内の公民館施設を私自身で見学し、資料にまとめた。

一宮町の増改築を繰り返すより新築・規模拡大で、10億円を超えてもやむを得ないと思う。建物は現在の位置に建設し、一部を3階建てにして、防災拠点・避難所の役割を果たせると良い。

大規模な図書室はいらないが、中規模の図書室の設置を望みます。

財源は、クラウドファンディング等を利用できないか。

※別添、配布資料を参照

(鈴木祐子委員)

公民館機能だけでなく、防災に対応した建物にする。

停電しないように、ソーラープラス蓄電池システムを導入。

お風呂・シャワー・宿泊室を整備し、避難所としての機能を持たせたい。

新築とし、高台に移転する。もし難しいのなら高床式のような建物に。

ふるさと納税やクラウドファンディングを利用できないか。

※別添、配布資料を参照

(川田しのぶ委員)

会議欠席 配布資料を委員の皆様には参照していただきました。

※別添、配布資料を参照

(鶴沢清永委員)

会議欠席

「子どもたちや保護者の意見をよく聞いて調査してください」と要望あり。

(2) 公民館要望書の取り扱いについて

アンケートが届かなかった方やタウンミーティングに参加できなかった方にも公民館に対する意見を聞く機会を設けるため、町の広報紙、ホームページで要望書の周知を行うことを説明。検討委員の皆様のご承認を得ました。

4 その他

次回(第3回)以降の進め方について

- ・第2回検討委員の皆様のご意見を事務局でまとめ、次回、会議に提出します。
- ・住民ニーズ調査(アンケート、タウンミーティング、グループインタビュー)について、次回、会議に提出します。
- ・要望書は、次回の会議開催日までに提出のあったものを取りまとめて提出します。
- ・意見や要望などの各種資料を基に、どのような公民館を整備するか、検討して頂きたい。

【意見】 藤井 敦委員

- ・要望書の提出について、既存の町のメールフォームがあるため、それを使ってはどうか。
- ⇒受付方法に追加しました。

【質疑】大場謙次郎委員

- ・町は、新しい公民館を造る前提なのか、これが一番先なのか、それともゼロベースでやるかやらないかから検討を始めて良いのか。

【回答】事務局

- ・公民館という形にこだわらずに、交流センターといった複合的施設の意見も出ている。これらを含めて検討委員会のなかで、ゼロベースで議論していただきたい。

【意見】大場謙次郎委員

- ・次回までに、公民館整備事業についてやるかやらないか、行政としての方針を検討委員会に示してほしい。

【意見】渡邊恵之助委員

- ・行政（町）が次回までに公民館をやるかやらないか言うのではなく、この検討委員会の中で方針をだしていくことになると思う。

【意見】事務局

- ・事務局としては、現在町民の民様からの要望を聞いており、次回の会議で資料を提出しますので、それを見ていただいて、検討委員会で方向性を出していただきたい。

第3回一宮町中央公民館建設検討委員会の開催日について

9月25日（水）10時～

一宮町保健センター3階会議室

5 閉会

一宮町中央公民館の整備に関するアンケート調査報告書
概要版

I. 調査実施概要

1. 調査の目的

一宮町中央公民館の老朽化に伴う施設整備に関する計画作成にあたり、町内在住者から現在の中央公民館の満足度や今後の意向を把握し、計画作成に役立てるために実施する。

2. 調査方法・対象者・調査時期

- ・調査方法：無作為で抽出した一宮町在住の満18歳以上の男女2,000名に対し郵送でアンケートを送付し、郵送返却及びwebでの回収を行った。
- ・調査時期：2024年8月7日（火）～9月4日（水）
- ・有効回答数：728サンプル（郵送：447サンプル、web：281サンプル）
- ・有効回答率：36.4%

3. 調査結果

(1) 回答者の属性

今回回収したサンプルの属性は、次の通りであった。

図表1 回答者の属性

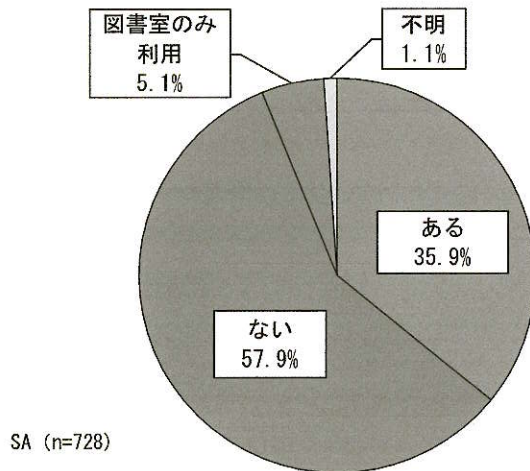
		回答数 (件)	割合 (%)			回答数 (件)	割合 (%)
全体		728	100.0	学生		16	2.2
性別	男性	300	41.2	家事専業		82	11.3
	女性	407	55.9	会社員、公務員、団体職員		274	37.6
	その他	1	0.1	臨時雇用、パート、アルバイト		114	15.7
	無回答	13	1.8	自由業・自営業		93	12.8
	不明	7	1.0	無職		125	17.2
				その他		16	2.2
年齢	18～29歳	74	10.2	不明		8	1.1
	30～39歳	112	15.4	Aグループ		268	36.8
	40～49歳	124	17.0	Bグループ		107	14.7
	50～59歳	115	15.8	Cグループ		186	25.5
	60歳以上	296	40.7	Dグループ		157	21.6
	不明	7	1.0	不明		10	1.4

※ Aグループ（11区、12区、13区、14区、15区、16区、17区の1、17区の2、新浜区）
 Bグループ（釣区、網田区、枇杷畑区、権現前区、大村区、岩切区、新熊区、矢畑区、稻荷塚区、原区）
 Cグループ（1区～6区、7区の1、7区の2、8区の1、8区の2、9区の1、9区の2、10区）
 Dグループ（宮原区、船頭給区、新地区、海岸区）

(2) 一宮町中央公民館の利用経験

一宮町中央公民館の1年間の利用経験は、「ある」は、35.9%で、「図書室のみ利用(5.1%)」を合わせると41.0%となった。

図表 2 一宮町中央公民館の利用経験(SA)



(3) 現状の一宮町中央公民館の満足度

現状の一宮町中央公民館の満足度は、「大変満足」と「やや満足」を合わせた『満足である』は、「避難所としての使いやすさ」が36.8%と最も多く、以下「駐車場の広さ(35.0%)」、「図書室の使いやすさ(33.7%)」となっている。

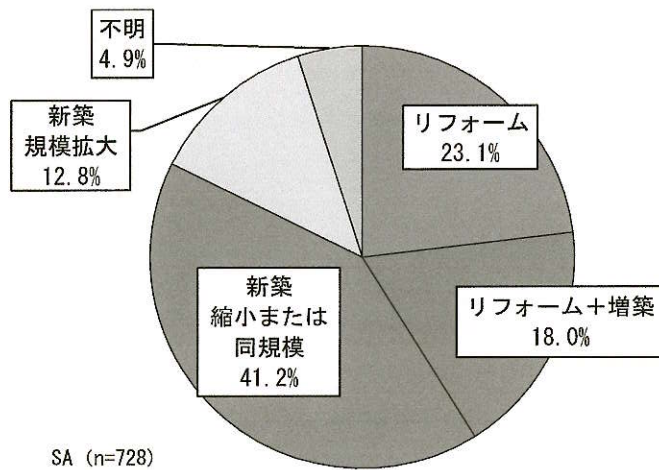
図表 3 現状の一宮町中央公民館の満足度(SA)



(4)新しい中央公民館の整備

新しく整備する中央公民館の整備は、「新築 縮小または同規模」が 41.2%と最も多く、次いで「リフォーム(23.1%)」となっている。

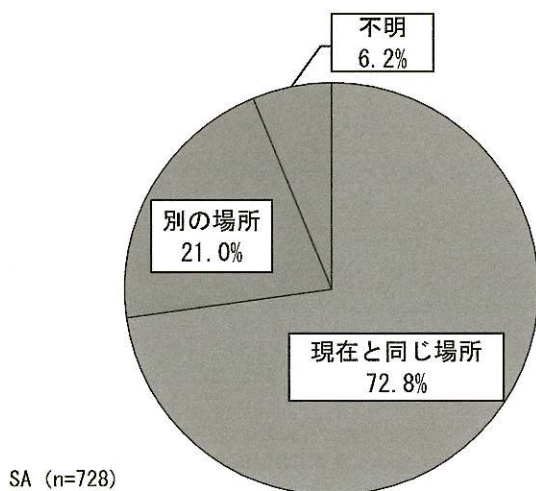
図表 4 新しく整備する中央公民館の整備(SA)



(5)新しい中央公民館の位置

新しく整備する中央公民館の位置は、「現在と同じ場所」が 72.8%と、「別の場所(21.0%)」を 51.8 ポイント上回った。

図表 5 新しく整備する中央公民館の位置(SA)



(6)別の場所に移した方が良い理由

別の場所に移した方が良い理由を分類すると、「防災」(55件)に関する意見が多く寄せられた。

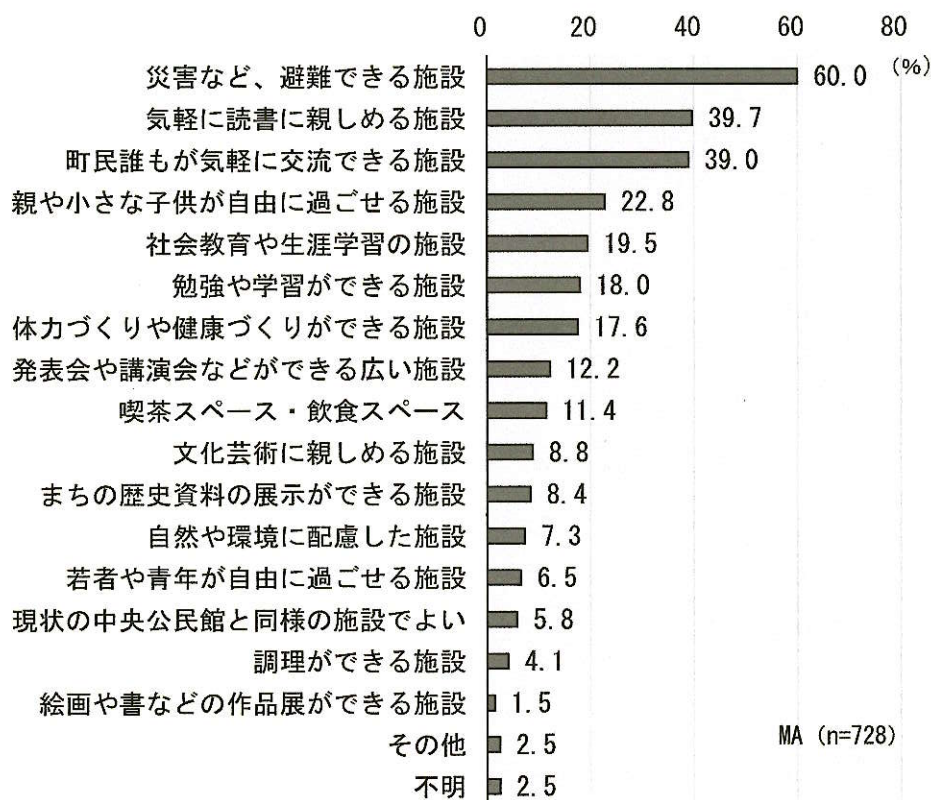
図表 6 別の場所に移した方が良い理由(ジャンル・件数)

	ジャンル	件数 (件)
1	防災	55
2	駐車場	13
3	場所	4
4	広さ	3
5	その他	10

(7)これからの中央公民館に望むこと

これからの中央公民館について望むことは、「災害など、避難できる施設」が60.0%と最も多く、以下、「気軽に読書を親しめる施設(39.7%)」、「町民誰もが気軽に交流できる施設(39.0%)」となっている。

図表 7 これからの中央公民館に望むこと(MA)



「一宮町中央公民館の整備に関するタウンミーティング」実施報告書
概要版

I. 開催概要

1. 開催目的

老朽化する一宮町中央公民館の施設整備にあたり、町民の一宮町中央公民館に対する関わり方・意見・要望を幅広く聴取し、今後の整備の方向性決定にあたっての基礎資料とすることを目的とする。

2. 対象

一宮中央公民館の整備に関心があり、タウンミーティングに申込みをいただいた町民。

3. 人数・班分け

班名	テーマ	申込人数
A	サークル・学びの場・公民館全般について	13名
B	サークル・学びの場・公民館全般について	11名
C	まちの図書室について	10名
D	子育て支援・住民交流	8名
	合計	42名

4. 開催日

令和6年8月24日（土）9：30～11：30

5. 会場

一宮町中央公民館 1階大会議室

6. 意見交換会の様子



II. 実施結果

今回のワークショップで出された主な意見をまとめると、次のとおり。

カテゴリ	件数	概要
欲しい設備	43	<ul style="list-style-type: none"> ・ 欲しい設備に関する意見は、不満な点として、「飲食スペースがない」(3件)、「学習スペースがない」(3件)などが多かった。 ・ 今後欲しい設備では、自由スペース(7件)、ホール・スタジオ(6件)、飲食・交流の場(5件)などを求める向きが多かった。
図書室・図書館	36	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書室・図書館に関する意見は、良いと思う点として「スタッフの対応が親切」(2件)、希望を反映して本を購入してくれる」(2件)などが挙げられた。 ・ 不満な点では、「本を読むスペースを広くとってほしい」(4件)、「図書室が狭い、使いづらい」(4件)などが多かった。 ・ 今後のあり方については、「図書室・図書館を設置してほしい」(3件)、「図書室にネットサービスがあるといい」(2件)、「図書室にゆっくり読書できるスペースがほしい」(2件)などが多かった。
設備全般について	28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設備全般については、良いと思う点として「木造のせいかわarmかい雰囲気が好き」(1件)、「駐車場が広い」(1件)という意見がみられた。 ・ 不満な点は、「設備が古い」(8件)、「狭い(各部屋、大会議室、文化財の展示・保管場所)」(4件)、「暗い、明るくしてほしい」(3件)、などの意見が多かった。 ・ 今後のあり方は、「明るく開放的にしてほしい」(3件)などの意見がみられた。
改修・新築・移転について	27	<ul style="list-style-type: none"> ・ 改修・新築・移転については、新築を希望する意見が計 22 件と多くみられた。 ・ 移転については、「高台に移転してほしい」(2件)、「グリーンウェーブに近い場所にすべき」(1件)などの意見がみられた。
立地	21	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立地については、「駅に近くて良い」(8件)、「町の中央にあるので良い」(3件)、「公共施設が一か所に集まっていて便利」(3件)、「役場の隣にある」(3件)など、現在の場所を好意的に捉える意見が多くみられた。
使い勝手	19	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使い勝手に関する意見は、良いと思う点として「予約が取りやすい(貸切を含む)」(2件)などの意見がみられた。 ・ 今後のあり方として、「土足で入れるようにしてほしい」(4件)との意見が多くみられた。
防災	19	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災に関する意見は、不満な点として、「津波対策とまらない」(1件)、「避難場所として広さが不十分」(1件)など、津波対策や避難所等に関する意見が上げられた。 ・ 今後のあり方として、「耐震・津波対策等の機能を備えた避難所」(7件)、「防災の機能を兼ねるべき」(2件)などの意見がみられた。

カテゴリ	件数	概要
意思決定	16	<ul style="list-style-type: none"> 意思決定に関する意見は、進め方に関する意見(計9件)として、「アンケートをとる」(2件)、「費用の詳細を明らかにすべき」(1件)などがみられた。 今回のタウンミーティングに関するもの(計7件)では、「町長がこのミーティングに参加すべき」(2件)、「このミーティングをガス抜き会の会にしない」(1件)などの意見がみられた。
トイレ	15	<ul style="list-style-type: none"> トイレに関する意見は、「トイレが不満(狭い、古い、汚い、不便等)」(9件)と、不満の声が多く寄せられた。 今後のあり方として、バリアフリー化(1件)、洋式化(1件)、数の増加(1件)などの要望が挙げられた。
調理室	15	<ul style="list-style-type: none"> 調理室に関する意見は、不満な点として、「調理室が狭い」(2件)、「調理室の水回りが不便、使いづらい」(2件)などがみられた。 今後のあり方として、「調理室の排水の改善」(1件)、「配食弁当の受け渡し場所の確保」(1件)などの要望が寄せられた。
エレベーター・バリアフリー化	11	<ul style="list-style-type: none"> エレベーター・バリアフリー化に関する意見は、エレベーターがないことやバリアフリー化されていないことが不満点として挙げられ、今後のあり方についても同様の項目が要望として挙げられた。
活動	10	<ul style="list-style-type: none"> 活動に関する意見は、良いと思う点として、教育委員会の展示や、各種活動に活かされていることが挙げられた。 不満な点として、「交流の場がない」(1件)、「発表の場を他町村に依存している」(1件)などの意見がみられた。 今後のあり方として、「教育委員会の展示について、もっと広い場所を用意してほしい」(1件)、「ふるさとバンドの発表ができる施設にしてほしい」(1件)などの意見がみられた。
子育て	8	<ul style="list-style-type: none"> 子育てに関する意見は、不満な点として、「子どもの居場所がない」(2件)ことが挙げられた。 今後のあり方についても、子どもが集まったり、子どもを遊ばせられるスペースを求める意見が複数寄せられた。
防音・音響	6	<ul style="list-style-type: none"> 防音・音響に関する意見は、不満な点として、「音響が悪い」(3件)との意見が多く寄せられた。 今後のあり方として、多目的ホールの音響や、防音対策を求める意見が寄せられた。
居場所・雰囲気	6	<ul style="list-style-type: none"> 場所・雰囲気に関する意見は、不満な点として、「外から何をしているのか見えない(閉鎖的)」との意見が挙げられた。 今後のあり方として、「用がなくても立ち寄れる場所・雰囲気」(3件)を求める意見が多く挙げられた。
給食センター	5	<ul style="list-style-type: none"> 給食センターについては、新しい公民館において優先して検討すべきとの声が複数寄せられた。
その他	29	<ul style="list-style-type: none"> その他の意見として、機能、料金、交流・イベント、補助金・交付金、名称などに関する意見が挙げられた。

**一宮町中央公民館の整備に関するグループインタビュー実施報告書
概要版**

I. 調査実施概要

1. 調査の目的

一宮町中央公民館の老朽化に伴う施設整備に関する計画作成にあたり、町内で活動する各種団体から現在の中央公民館に対する満足度や今後の意向を聴取し、計画作成に役立てるために実施する。

2. 実施方法

対面またはオンラインによるインタビュー形式

3. ヒアリング先一覧

	対象先	実施方法	実施日
1	フレッシュミズ	ヒアリング調査（対面）	2024年9月10日
2	子ども会育成連合会	ヒアリング調査（ZOOM）	2024年9月11日
3	太極拳同好会	ヒアリング調査（対面）	2024年9月12日
4	手話教室	ヒアリング調査（対面）	2024年9月12日

II. インタビュー結果の抜粋

ジャンル	いただいたご意見(抜粋)
一宮町中央公民館の良い点	<p>(フレッシュミズ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の方はすごく親切にしてくれて、ない本があればすぐに取り寄せてくれるのでありがたい。 <p>(子ども会育成連合会)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の中で集まれる場所として活用されているところがとてもいい。本が好きなので、図書室があるのは良い。 図書室を利用したり、GSSの予約に使っていたりする。図書室があつて、気軽に行ける。 <p>(手話教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> 使いやすい。子どもと参加型のイベントに参加でき、そういうスペースがあることは、とてもありがたい。これからももっと来やすい、使いやすい施設になってくれるといい。

ジャンル	いただいたご意見(抜粋)
一宮町中央 公民館の不 満点	<p>(フレッシュミズ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館は使いづらい印象である。広報には利用に関する情報が書いてあるかもしれないが、HPを見てもなかなか情報が掲載されていない。情報が見つけづらく、人伝で聞くほうが有益な情報がとれる。特に引っ越してきた住民が情報を探しに行っても見つけづらい。 ・ 公民館は、古くて暗い。暗いところには人が集まらなく、寄り付かない。 ・ 子どもが習い事で公民館を利用しているが、公民館のトイレが古いので保健センターまで行って用を足している。 ・ 階段が危なく、また鹿のはく製が置いてあり怖い印象である。 <p>(子ども会育成連合会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エアコンがきいてない部屋がいくつかある。公民館内の体育館までの廊下は、イベントでも使うが、坂になっていて小さい子が走ってしまうので危ない。 ・ GSSの予約にわざわざそこまで行かないといけないのは不便である。 <p>(太極拳同好会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エアコンが古く、きれいな空気が出ているのかいつも気になっている。自分たちも気にして自宅のエアコンも掃除する。太極拳で深呼吸して汚い空気を吸っていたら怖い。 ・ トイレも問題である。和式トイレは年齢的に使えず洋式が絶対に必要である。公民館のトイレは暗く、保健センターのトイレに行きたくなる。 ・ 2階の講義室や会議室を使っているサークルに入っていた人が、2階に上がれなくてやめたという。2階に行けるエレベーターの設置やバリアフリー化をお願いしたい。 <p>(手話教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども向けのイベントを英語で行っているが、この施設は、ケーブルや椅子がたくさんあり危ない。また床が滑りやすい。 ・ プロジェクターが波打っている、自立型のプロジェクターがあればいいが、今はわざわざ持ってきている。備え付けのテレビも古くて使いにくい。
図書室・図 書館	<p>(フレッシュミズ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一番の不満点は、図書室である。入りづらい雰囲気である。使いづらく、子どもたちだけでは行かない。面積を広く、席も広く、明るくしてほしい。

ジャンル	いただいたご意見(抜粋)
	<p>(子ども会育成連合会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書室は、狭く、座るスペースがないので、読むのに床で読まないといけない。椅子がほしい。 ・ 図書室を拡大してもらいたい。本の数も増やしてほしい。 <p>(太極拳同好会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書室は何回か利用させてもらったことがあるが、古いため、主に茂原の図書館を利用している。設置当時は、場所的にいまの所しかなかったかもしれないが、今後はきれいにして本を借りに来る人が気持ちよく返却できるような形にしていきたい。また、ごみごみしているのももう少し空間が広く取ればよい。 <p>(手話教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本が少ない、子どもたちは1冊10回くらい読んでいる。 ・ 本が好きなので図書室が充実して、子どもたちが勉強したり、大人が本を読んだりできたらいい。
防災	<p>(太極拳同好会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 結局、今の状況だと公民館は、津波や地震で避難できるところではないし、GSSは川を渡らないといけないから、もし何かあったら、私たちは長生村の消防署か、長生村の高台へ行こうと思っている。ここに避難できるようにするなら、耐震をしっかりとってもらって、何十人でも入れる避難所にしてほしい。いまは、天井がひび割れていて危なく、鉄筋コンクリートもむき出しである。アスベストが入っているかもしれない。こういう問題をクリアにするためにも(基準を満たす建物であると示すためにも)新築してもらいたい。 <p>(手話教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 津波の避難所になりうる建造物にしてほしい。今は津波の避難場所になっていないため、3階建てにして対処してもらいたい。 ・ 防災備蓄庫を完備してほしい。
場所	<p>(子ども会育成連合会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一宮町には、小学校2つ(東浪見と一宮)、中学校1つがあるが、中央公民館は、一宮の方に寄っていて、東浪見の人からは遠い。みんなが行きやすい場所、東浪見と一宮からも行ける距離・場所だといいい。 ・ 役場と公民館の位置は今のままでいい。駅からも近い、小学校2つの中心に立てるのは難しいと思うので、一宮の中心である今のままでいい。 <p>(太極拳同好会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場所は、ここなら自転車ですぐ来られるため、ここが良い。GSSセン

ジャンル	いただいたご意見(抜粋)
	<p>ターの方へは、車の運転ができないから行けない。</p> <p>(手話教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場所は今のところで、新築がいい。
リフォー ム・新築	<p>(太極拳同好会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今のままでは不要な空間が多いのでリフォームは反対。将来的にその方がいい。 ・ この先何年か延びてもいいから新築でお願いしたい。その方が後世に残る人たちにとって良い。 <p>(手話教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存のものを効率よく使うことも考えたい。今は空いている教室がいっぱいあるが、多目的に使い、大勢にいるときは大きく、少人数のときは、小さいスペースを使うなど分割してつかえるといい。必要であればGSSに行くなど対応できたらいい。維持していくことは大変なので、立派なものを建てると一宮町としては負担ではないか。
今後の要望	<p>(フレッシュミズ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 雨の日と暑い場所の居場所がないから、フリーで使えるスペース（1階）があればいい。 ・ 保健センターも公民館も飲食禁止なので、ちょっとした椅子とテーブルがあって、昼食などのご飯を食べて午後も遊べるような場所があるといい。保育園が終わった後（15時過ぎ）などに、天気が悪く公園にいけない時に使えるスペースがあるといい。 ・ スケルトンに近い形で箱だけ作って、パーティションを動かして、大会議室、小会議室などに変形できるといい。 ・ 子育て世代は、図書館、学習スペースを強く推したい。 <p>(こども会育成連合会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トイレを洋式にしてほしい。和式だとトイレできない。トイレが暗い、怖い。 ・ 施設が古くなっているので、バリアフリーにしてもらいたい。段差がいろんなところにあり、けがのリスクが構造上ある。 <p>(手話教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 完全なバリアフリーにしてほしい。和室に段差があるが、段差がないものにしてもらいたい。車いすの方も避難場所として使うことも想定されるのでスロープ等も整備してほしい。 ・ キッズルームを完備してほしい。子育て世代の交流の部屋として、より住民が親しく仲良くなる場の1つになる。

Subject: 一宮町中央公民館の整備にかかる意見書・要望書
From:
Date: 2024/09/05 7:49
To: syakai@town.ichinomiya.chiba.jp



一宮町教育委員会教育課社会教育係様
いつもお世話になります。
と申します。

本機会に感謝します。

要望

1) 新規移設

理由

- ①津波・洪水ハザード内から移動すべき
- ②50年後を考慮すれば差額は微々

2) 多目的・多用途化・図書館拡張・カフェ併設

理由

- ①町内に散在するダンス教室などに対応し町民全体が活用できるような施設化が必要
- ②物作りより事作り、箱だけ作って後は町民任せではいけない
- ③人が集まり易い場所の提供

その他

先日、タウンミーティングに参加しましたが、出来レース・アリバイ作りと感じました。最後に或る方が作り替えを提案し満場の拍手を浴びた事からも判るように町民は防災・公民館活動を真摯に考え建替えを望んでいます。

要 望 書

一宮町中央公民館建設検討委員会

小関 義明 様

2024年9月6日

公民館建設は広く住民の声を聴き

計画をもってすすめるための要望

【要望趣旨】

群馬県邑楽町中央公民館建設の取り組みは、全国第2位の優秀公民館として表彰され、全国的に注目されています。審査員からは、「不利な立場の人こそ学習権を公民館で保障するという構想のもと、知的障害者の自立した生活や余暇活動の充実をめざす継続的な取り組み」や「公民館の移転・新築の際、住民参加型の組織を立ち上げ住民ニーズと地域課題を丁寧に議論してきた取り組み」等が全国の公民館の模範となると評価されました。

そして、具体的な取り組みは平成24年に19名の検討委員でスタートしました。その後、12回にわたる協議、先行する類似自治体の視察を経て基本構想・設置目的・基本計画等を策定し約3年をかけ建設事業を進めてきました。

最後に「人づくりは、まちづくり」を基本に、地域社会で大きな役割を担う公民館が、地域に向き合って「教育と文化のまちづくり」をさらに発展的に取り組んでいきますと宣言しています。注：参考資料別添

【要望事項】

1. 公民館は新築とし、建設場所も含め住民の皆さんの声を聴き、災害時には避難所となり、町民の交流センター的な機能を持つものが求められます。そのため、建設検討委員会では先行する施設等の自治体視察を行い、基本構想（まちづくり計画）・設置目的を策定し、補助金等を考慮した幅広い財源措置をとること。
2. 公民館建設単独の補助金は難しい。公民館を避難所とし、給食室センターを併設し災害時の食事の提供施設とする。建設場所は中学校・GSSセンター近くに建設し、グリーンライン・南総一宮線の開通と合わせ（文教地域とする都市計画）の見直しをした（まちづくり）すすめること。
3. 公民館建設は巨額な税金を投入する事業であり、住民の皆さんの理解と協力なしには進まない。そのため、会議は公開することが原則であり。議事録は町のホームページ等で公開すること。

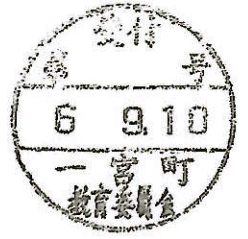
提出者：

Subject: 中央公民館意見書・要望書

From:

Date: 2024/09/10 9:29

To: '教育課 社会教育係' <syakai@town.ichinomiya.chiba.jp>



教育化社会教育係 様

名 前:

住 所:

TEL :

Email

1. 第2回中央公民館建設検討委員会を傍聴しましたが、この会は従来の考えを0にして建設を検討する会と解釈していました。

新しく建設をするかしないかの0ではないのではないかと。

2. とても次元の低い意見も出ていたが、もっと建設的な会議を期待していません。

要望

多少時間がかかっても、「都市再生整備計画事業」の補助金を活用した住民の満足いく新築の公民館を期待しています。